

大阪経済大学 教職課程（養護） 履修カルテ① <教職関連科目の履修状況>

学籍番号	
氏 名	
取得希望免許	

1. 教職関連科目の履修状況

区分	授業科目名	単位	修得年度	担当教員名	評価	履修者の具体的な傾向・特徴	その他補足事項
養護に関する科目	生活習慣病と運動	2					
	衛生・公衆衛生学	2					
	医療社会学	2					
	学校保健	2					
	養護概論	2					
	健康相談活動の理論と方法	2					
	スポーツ栄養学	2					
	人体の構造と機能及び疾病	2					
	スポーツ生理学	2					
	病理学・免疫学	2					
	精神保健概論	2					
	社会ライフデザイン実践演習Ⅰ	2					
	社会ライフデザイン実践演習Ⅱ	2					
	地域・看護実習Ⅰ	2					
	地域・看護実習Ⅱ(救急処置)	2					
	現代家族論	2					
	地域福祉論	2					
	コミュニティマネジメント論	2					

大阪経済大学 教職課程（養護） 履修カルテ① <教職関連科目の履修状況>

学籍番号	
氏 名	
取得希望免許	

1. 教職関連科目の履修状況

区分	授業科目名	単位	修得年度	担当教員名	評価	履修者の具体的な傾向・特徴	その他補足事項
養・教育の基礎的 理解に関する科目 等	学校と教育の歴史	2					
	教育学入門	2					
	教職概論	2					
	教育行政学	2					
	教育心理学概論	2					
	子どもの臨床心理学	2					
	特別支援教育概論	2					
	教育課程論	2					
	道徳の理論と実践	2					
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2					
	教育方法論	2					
	教育におけるICT活用	1					
	生徒・進路指導論	2					
	教育相談の理論と方法	2					
	養護実習	5					
	教職実践演習（養護教諭）	2					

大阪経済大学 教職課程（養護） 履修カルテ① <教職関連科目の履修状況>

学籍番号	
氏 名	
取得希望免許	

1. 教職関連科目の履修状況

区分	授業科目名	単位	修得年度	担当教員名	評価	履修者の具体的な傾向・特徴	その他補足事項
大学が独自に設定する科目	いのちを守るまちづくり	2					
	人権教育論	2					
	教育と社会	2					
	教育・学校心理学	2					
	現代と教育	2					
	障害者・障害児心理学	2					
66条の6の科目	日本の憲法	2					
	スポーツ方法学	2					
	レクリエーション方法学	2					
	英語 I a[R&W]	1					
	英語 I b[L&S]	1					
	フランス語 I a[講読]	1					
	フランス語 I b[文法]	1					
	ドイツ語 I a[講読]	1					
	ドイツ語 I b[文法]	1					
	スペイン語 I a[講読]	1					
	スペイン語 I b[文法]	1					
	中国語 I a	1					
	中国語 I b	1					
	朝鮮語 I a	1					
	朝鮮語 I b	1					
	データサイエンス概論	2					
	情報リテラシー実習	2					

2. 教職に関する学外実習・ボランティア経験等の状況

--

大阪経済大学 教職課程(養護) 履修カルテ②-1 <自己評価シート>

学生番号:

氏名:

必要な資質能力の指標			自己評価		
項目	目標	到達目標	2年次	3年次	4年次
養護及び養護教諭に関する基礎的理解	養護の概念、養護教諭の役割と職務内容を理解する。	養護の概念について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		養護教諭の歴史や制度（関係法規を含む）について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		養護教諭の職業倫理について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		養護教諭の役割や職務内容について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		養護実践の意義について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子供の人権、発育・発達観、健康観に関する基礎的・基本的事項を理解する。	人権とその擁護について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供の人権保障について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		発育・発達の考え方について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		健康及びヘルスプロモーションの考え方について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校教育における子供の発育・発達及び健康への支援と生涯保健との関連を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		社会や学校における多様性について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	学校保健・学校安全の基礎的・基本的事項を理解する。	学校保健の意義及び領域と構造について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校保健計画の意義と内容について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校安全の意義及び領域と構造について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		チームとしての学校における組織活動の意義について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校と家庭及び地域との連携・協働の意義、コーディネーターとしての役割について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		保健室経営の意義と養護教諭の専門性について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
子供と子供を取り巻く環境の理解	心身の構造と機能及び発達過程について理解する。	命を生むしくみ（人体の発生と遺伝、生殖系器官の構造と機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		命を維持するしくみ（呼吸、循環、代謝やホメオスタシスなどに関わる器官の構造と機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		身体を支えて動くしくみ（骨格、筋肉と神経系などの器官の構造と機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		情報の受容と処理のしくみ（感覚器と神経系などの構造と機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		高次脳機能のしくみ（脳の構造と認知や行動などの機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		身体を防御し適応するしくみ（内分泌、免疫、神経系などの器官の構造と機能）と発達過程について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	ライフステージ各期の心身の発育・発達の特徴及び健康課題と疾病の特徴について理解する。	子供に起こりやすい傷病について、その成り立ちや治療法について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		児童期の心身の発育・発達の特徴、健康課題と疾病の特徴について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		青年期の心身の発育・発達の特徴、健康課題と疾病の特徴について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子供の生活や取り巻く環境と健康との関わりについて理解する。	個人の生活（栄養、運動、休養など）と健康との関わりについて理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供の健康と家庭との関わりについて理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		健康の決定要因(物理的・化学的・生物学的・社会経済的環境など)について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		地域の教育、保健、医療、福祉などの関係機関について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	発達過程に応じた子供の支援について理解する。	身体の構造や機能の課題から支援を必要とする子供とその発達過程に応じた支援方法について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		心理的、精神的な課題から支援を必要とする子供とその発達過程に応じた支援方法について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		社会的支援(養育環境など)を必要とする子供とその発達過程に応じた支援方法について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

大阪経済大学 教職課程(養護) 履修カルテ②-2 <自己評価シート>

学生番号:

氏名:

必要な資質能力の指標			自己評価		
項目	目標	到達目標	2年次	3年次	4年次
養護実践の方法の基礎的・基本的理解	学校保健の意義をふまえた上で、学校保健計画作成の方法を理解する。	学校経営計画と教育課程、学校保健計画及び保健室経営計画が関連するように立案することの重要性を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校保健計画を立案する方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保健室経営の意義と目的をふまえた上で、保健室経営計画の作成方法を理解する。	保健室経営における養護実践のプロセスを理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		保健室経営計画の作成や評価について、内容与方法(疫学や統計を含む)を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		保健室の健康情報センターとしての役割を理解し、保健室経営について説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保健管理の意義と目的をふまえた上で、その内容与方法	健康観察の内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		健康診断の内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		疾病の予防と管理に関する内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		感染症対策に関する内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		救急処置の内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校環境衛生の内容与方法について理解し、その基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	健康相談・保健指導の意義と目的をふまえた上で、子供と保護者への対応方法を理解する。	健康相談・健康相談活動の内容与方法について理解し、基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		保健指導の内容与方法について理解し、基礎的な技術を身に付けている。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供の健康課題を把握し、解決に向けた支援・指導及び助言に関する内容与方法を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保健教育の意義と目的をふまえた上で、その内容と指導方法を理解する。	学習指導要領に示された各教科等の保健に関する内容と指導方法を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供の生涯にわたる健康の保持増進に必要な保健教育の内容と指導方法及びその評価について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保健組織活動の意義と目的をふまえた上で、その内容と連携・協働の方法を理解する。	チームとしての学校における連携・協働の方法を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		家庭や地域の関係機関との連携・協働の方法を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校保健委員会等の保健組織活動を活性化する方法について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	学校安全・危機管理の意義と目的をふまえた上で、その内容と方法を理解する。	学校安全、危機管理に関する内容と方法を理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		事故、事件や災害発生等の緊急時の対応・体制について理解している。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

大阪経済大学 教職課程(養護) 履修カルテ②-3 <自己評価シート>

学生番号:

氏名:

		必要な資質能力の指標	自己評価		
項目	目標	到達目標	2年次	3年次	4年次
養護実践の展開の理解	子供の心身に関する情報の収集と管理を行い、関係者と情報共有する意義と方法を説明できる。	子供の心身の情報を収集し、管理、共有する方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供に共感的態度でかかわり、心身の情報等から子供の健康状態を把握することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		子供の心身の状況や背景、子供を取り巻く環境における課題を関係者と共有することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子供の心身の状態を根拠に基づいて総合的に評価し対応できる。	心身の状態を総合的に評価し、緊急度・重症度を踏まえて対応することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		判断や対応の根拠となる資料を作成することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		個及び集団としての子供の心身の健康課題を、背景や影響する要因を踏まえて説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子供の心身の健康課題に応じて必要な指導や支援の計画を立案することができる。	子供の健康課題や発達の課題に応じた個別の支援計画を立案することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		必要な指導や支援の計画を関係者と協議し、役割を調整する方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		個別の支援計画の修正や改善の時期や内容を評価することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	対応する場面を想定し、関係者と連携・協働して指導や支援を展開できる。	子供の健康課題に応じた対応について説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		関係者と連携・協働して取り組む活動の内容及方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		人権やプライバシーに配慮した健康相談や保健指導の場面や方法を列挙することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		保健教育を推進するために働きかける対象や内容及び方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	養護実践と学校保健及び学校教育の関係を理解する。	学校保健目標、保健室経営目標と養護実践の関係を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		学校全体の保健管理及び保健教育を評価・改善するプロセスを理解し、説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	養護教諭としての専門性を向上させる方法及び研究の必要性を理解する。	観察した子供の状態、対応、保健指導等の内容を記録することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		自らの養護実践を評価し、改善する方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		自らの養護教諭としての資質・能力を省察し、養護観を追究し、自己研鑽する内容及方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
		養護実践を研究する意義と方法を説明することができる。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5